

# 別紙

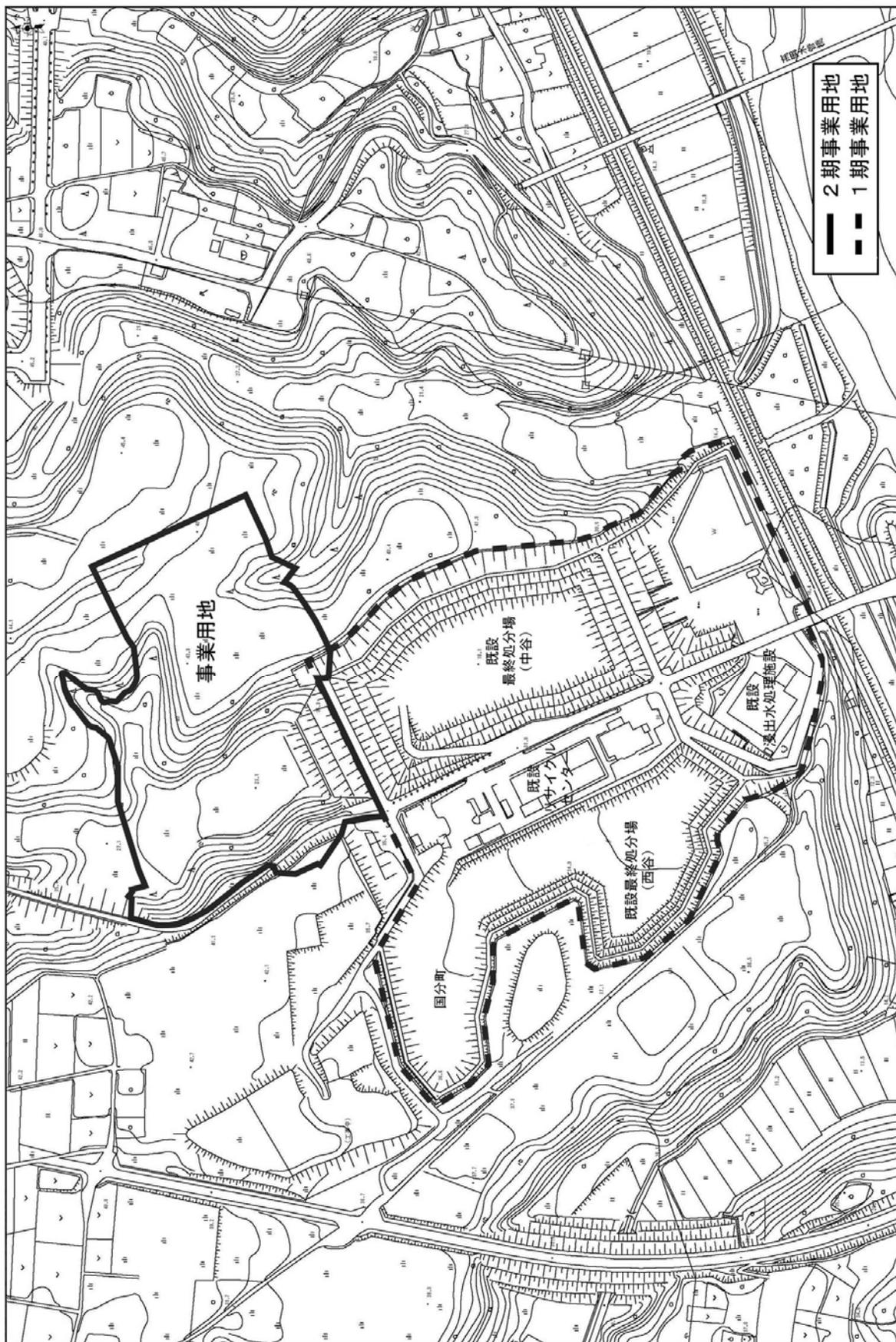
別紙 1 : 計画位置図	別紙- 1
別紙 2 : 全体計画図	別紙- 2
別紙 3 : 敷地境界図 (リサイクルセンター, 最終処分場)	別紙- 3
別紙 4 : 鈴鹿市のごみの排出区分 (平成 1 9 年度現在)	別紙- 4
別紙 5 : 鈴鹿市のごみ処理の流れ (平成 1 9 年度現在)	別紙- 6
別紙 6 : 将来ごみ量の予測 (最終処分重量及び容量の予測)	別紙- 7
別紙 7 : ごみ組成分析結果 (平成 1 5 年度)	別紙- 8
別紙 8 : 精密機能検査結果 (平成 1 1 年度)	別紙- 9
別紙 9 : 既存最終処分場の浸出水処理データ	別紙-18
別紙 1 0 : ユーティリティー等整備図 (上水道)	別紙-19
別紙 1 1 : 受入基準 (参考)	別紙-20
別紙 1 2 : 最終処分場の受入基準 (参考)	別紙-21
別紙 1 3 : 既存最終処分場の環境測定項目	別紙-22



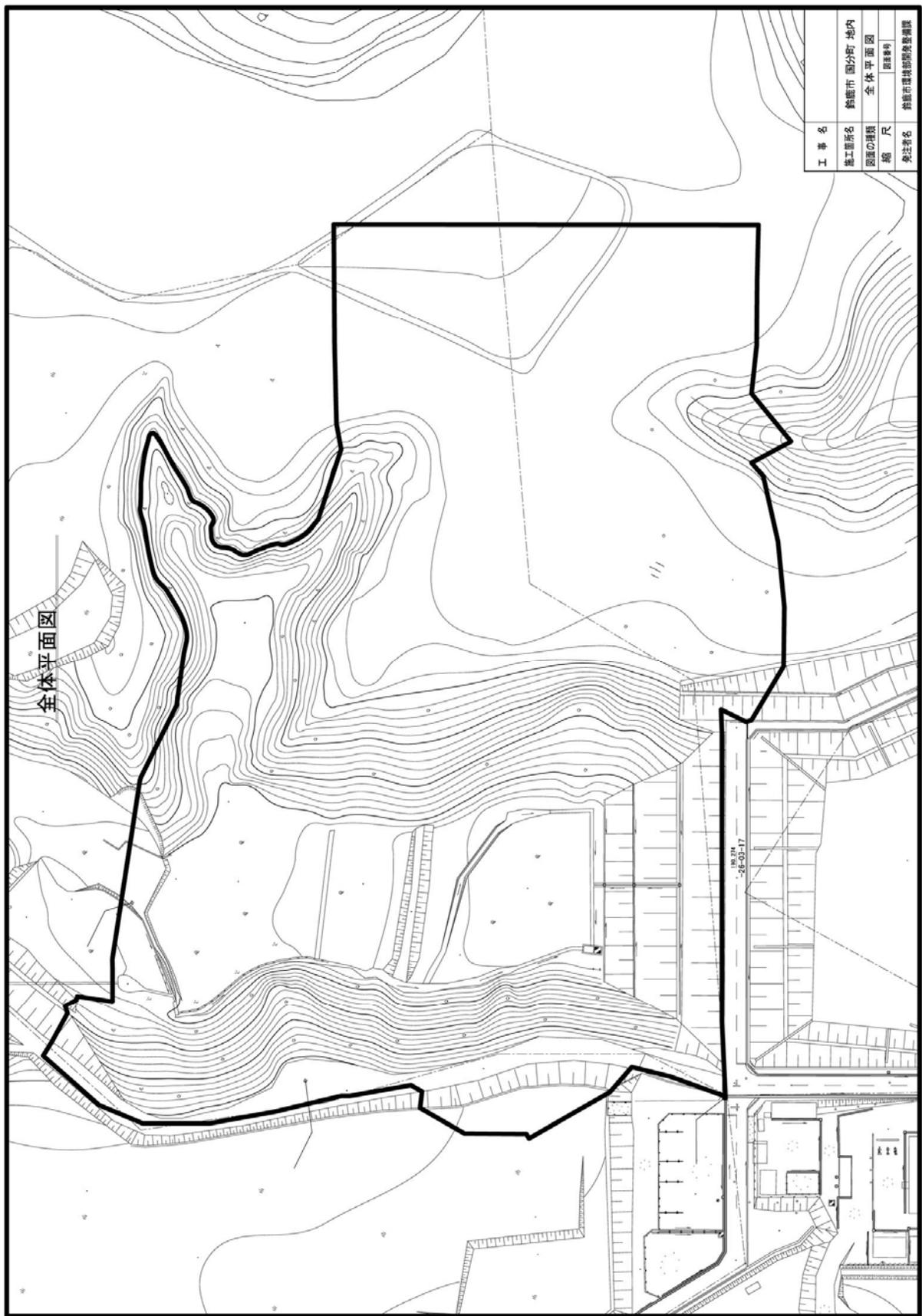
別紙 1 : 計画位置図



別紙2：全体計画図



別紙3：敷地境界図（リサイクルセンター，最終処分場）



## 平成19年度版 家庭ごみの分け方・出し方

●ごみは収集日当日の朝（午前8時まで）に出してください。  
 ●集積所は、あくまでごみの仮置場ですので収集日以外には出さないでください。  
 ●ごみの種類によっては、集積所の場所が異なる場合がありますのでご注意ください。  
 ●引越などにより大量に発生したごみは、収集しませんので、きちんと分別して各処理施設へ運んでください。  
 ●ごみ集積所の場所は、属する自治会または共同住宅などの管理会社などにお問い合わせください。

<b>資源ごみA</b>	紙類	<p>折り込み広告などのチラシは、新聞紙に入れる。</p> <p>古本・はがき・菓子の空き箱などは、雑誌に入れる。</p> <p>段ボールについて 発泡スチロールは必ず取りのぞく。</p> <p>洗って乾かしてから切り開く。内側にアルミ箔ははってあるもの、注ぎ口がプラスチックのものはもやせるごみ。</p> <p style="text-align: right;">品目ごとにひもで十文字にしばってそのまま集積所へ出す。</p>
<b>資源ごみB</b>	あきかん	<p>アルミ缶</p> <p>スチール缶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 飲料品（ペットフードの缶も含む）が入っていたものだけ。</li> <li>● 中をすすいで、集積所に配置した「フレキシブルコンテナ」へ、アルミ缶・スチール缶混合で入れる。（缶詰のふたも対象）</li> <li>● 粉ミルク、海苔の缶の内ふたは、必ず取りのぞく。</li> <li>● ボトル缶のキャップは取り外してもやせないごみ。</li> <li>● 一斗缶、各種スプレー缶は、対象外。</li> </ul>
	ペットボトル	<p>PET</p> <p>このマークの表示があるものだけが対象です。</p>
	あきびん	<p>無色透明</p> <p>茶色</p> <p>その他の色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 飲料品が入っていたものだけ。</li> <li>● 中をすすいで、集積所に配置した「かご」へ3色に分けて入れる。</li> <li>● 王冠、キャップ、栓などは、取り外してもやせないごみ。</li> <li>● 化粧品品のびん、耐熱ガラス、板ガラス、コップはもやせないごみ。</li> <li>● ビールびん、一升びんなどはできるだけ販売店へ返してください。</li> <li>● プラスチックの注ぎ口は、できるだけとってください。</li> </ul>
	衣類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 無色透明な袋に入れて口をしぼって出す。</li> <li>● 毛布、タオル類は衣類として出す。</li> <li>● カーテン、カーペット、ぬいぐるみ、ダウンジャケット（羽毛）、わた入りのはんてん、汚れているもの、下着、くつはもやせるごみ。</li> </ul>

### もやせるごみ・・・半透明の緑の鈴鹿市認定ごみ袋

分解せずにそのままやせるごみ

入れ物

紙おむつ、生理用品（汚物をとりぞく）

使い捨てカイロ

保冷剤

座布団、カーテン、シーツ、キッチンマット、ジュタン、カーペット類（ジュタン、カーペットは必ず50cm角に切る。認定ごみ袋に入らない場合は、粗大ごみ）

市販のペット用砂（汚物をとりぞく）

ぬいぐるみ（中に機械が入っているものはもやせないごみ）

落ち葉、木くず、草など庭木の剪定ごみ（直径5cm以下で長さが50cm以下のもの）

（入れ物の分別方法）  
 紙類 → もやせるごみ  
 軟らかいプラスチック → プラスチックごみ  
 硬いプラスチック → もやせないごみ  
 ビデオテープなどのテープ類は、不燃物処理施設で機械にかからるため、もやせるごみで出してください。

### プラスチックごみ（軟らかいプラスチック）・・・半透明のピンクの鈴鹿市認定ごみ袋

ビン、プラスチック容器、卵、豆腐のパック、マヨネーズなどの容器、洗剤・シャンプー・食用油の容器

プラスチックごみの容器・トレイなどは、できるだけ軽く水ですすいで、中身が残っていないようにしてください。大きなもの（シートなど）、ひも状のものなどは50cm以下に切断してください。

### もやせないごみ・・・無色透明の鈴鹿市認定ごみ袋

CD、MD、DVD、ゴム製品、硬いプラスチック（学用品、ハンガー、歯ブラシ、バケツ、プランターなど）、ガラス・陶磁器、アルミホイル、鍋焼きうどんの容器、傘、靴、電球、金属製品（なべ、フライパンなど）、乾電池、蛍光管、鏡、水銀体温計

小型電化製品

電化製品のコード・ホースなど長いものは、必ず50cm以下に切断してください。刃物・割れたガラスなどの危険物は、紙などに包んで中身を表示してください。火災防止のため、おもちゃなどの乾電池は必ず取りのぞいてください。

### 取扱い注意

必ず穴をあける。  
 中身のガスが完全に無くなったことを確認する。  
 カセットボンベ・スプレー缶類だけ分けて無色透明の袋に入れて他の「もやせないごみ」と別に出す。

ガスめがね

無色透明袋に入れて他の「もやせないごみ」と別に出す。

有害ごみ

公共施設での拠点回収もこなっています。裏面を参照してください。

●市が配布した専用袋以外は、収集しません。  
 ●「乾電池」と「その他の有害ごみ」に分別して別々の袋で出してください。  
 ●有害ごみの集積所へ出してください。  
 ●蛍光管の紙のカバーは取り外してください。  
 ●電球・充電式電池・ボタン電池はもやせないごみです。

粗大ごみ・家電4品目・パソコンなどは、集積所に出せません。裏面を見てください。

注意：平成19年度の「プラスチックごみ」は、容器包装プラスチックに限定されていない。

## 戸別収集

(有料)  
粗大ごみ受付センターへお電話を!

- 粗大ごみとは、鈴鹿市認定ごみ袋に入らないもの、又は5kg以上のものをいいます。
- 粗大ごみは、集積所に絶対に出さないでください。
- タイヤ、太陽光温水器、ボイラーなど収集できない物もあります。
- 処理券は、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、各商店などの指定販売店で購入してください。市役所の売店及び地区市民センターでも取り扱っています。
- 事業活動に伴うごみは、収集しません。**
- タンスなどの中身は出してください。
- 一部の粗大ごみはリサイクルする場合があります。



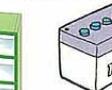
電化製品  
(エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・パソコンをのぞく)



電子レンジ



木製家具



バッテリー  
(普通自動車までの大きさのものに限る)



自転車



石油ストーブ  
(乾電池・灯油は抜く)



ガスレンジ  
(乾電池は抜く)



原付バイク(50ccまで)  
(ガソリン、オイルを必ず取りのぞく  
(廃車済みに限る))

段ボール箱などに入れず、裸で出してください。

**申し込みと出し方**

- 粗大ごみ受付センターへ電話で申し込む。  
(1世帯あたり1回につき5点まで)  
受付時間 8:30~17:15  
月曜日から金曜日(祝日を除く。)
- 収集予定日(予約時に指示)の朝8時までに玄関先(集合住宅の場合は1階)まで運び出す。  
(申し込みから収集まで約1週間程度かかります。)
- 粗大ごみ1点につき「粗大ごみ処理券」1枚(200円)をはがれにくい見やすいところへ貼る。

**鈴鹿市粗大ごみ受付センター**  
**☎382-7646**

## 家電4品目



テレビ  
(ブラウン管式)



冷蔵庫・冷凍庫



洗濯機

エアコン  
家電リサイクル法の対象品目に限ります。  
(分解しても対象になります)

- 買い換えの場合
- 過去に買った店がわかる場合

小売店などに引き取りを依頼してください。

- その他の場合→市の許可を得た家電4品目の収集運搬業者に引き取りを依頼してください。

市の許可を得た「**家電4品目の収集運搬業者**」

※どちらの場合でも処理料金(リサイクル料金+収集運搬料金)が必要になります。

## パソコン



デスクトップパソコン



ノートブックパソコン

パソコンを廃棄する場合は、各メーカーの受付窓口へ回収の申し込み(電話連絡)を行ってください。  
リサイクル料金を支払った後に、郵便局へ回収を依頼してください。

詳細は 有限責任中間法人パソコン 3R 推進センター (<http://www.pc3r.jp>) まで  
TEL 03-5282-7685

## 自分で処理施設へ運ぶごみ

※500kgまでは無料です。(家庭ごみに限る)

### 清掃センター

御園町3688番地 ☎372-1646



廃木材  
(1.8m以内のもの)



樹木の剪定(認定袋に入らないもの)  
※搬入するときは直径5cm以下で、長さ50cm以下のものと50cm~1.8mのものに分けてください。  
※搬入車両は、4t車以下にしてください。  
(ロング車不可)

- ふとん等のもやせるごみ、可燃性の粗大ごみ、資源ごみA、資源ごみBの衣類も搬入できます。
- 木製家具、ジュエタン、廃木材(1.8m以下)は、破砕機へ投入しますので、分けて搬入してください。  
※タンスに付随する鏡、ハンガーパイプなどはあらかじめ取り外してから搬入してください。  
※金属製脚、蛍光灯が付いた学習机は不燃物扱いとなります。

### 不燃物リサイクルセンター

国分町1700番地 ☎374-4141



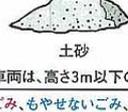
電気温水器



コンクリート片  
(40cm角以内のもの)



レンガ



土砂



瓦(かわら)

※搬入車両は、高さ3m以下の車両にしてください。

- プラスチックごみ、もやせないごみ、有害ごみ、不燃性の粗大ごみ、資源ごみBのあきかん、あきびん、ペットボトルも搬入できます。
- 電化製品のコード・ホースなど長いものは、必ず50cm以下に切断してください。
- 石こうボード・断熱材・スレート・アスファルトは搬入できません。

### 受付時間

(各処理施設共通) 月曜日から土曜日  
祝日も受け付けます。  
(年末・年始を除く)

午前9時~12時  
午後1時~4時



至四日市 不燃物リサイクルセンター 至四日市  
至津 伊勢自動車道  
至伊勢松 伊勢自動車道  
至津 伊勢自動車道  
至津 伊勢自動車道

## 市の施設で処理できませんので販売店等に相談してください。



ガソリン・灯油  
(空のポリ容器は「もやせないごみ」に出してください。)  
※断熱材も処理できません。



タイヤ



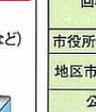
ペンキ



農薬・劇薬



消火器



プロパンガスボンベ



エンジンオイル



火薬(発煙筒など)

回収場所	回収品目			備考
	乾電池	蛍光管	あきかん (アルミ缶・スチール缶等)	
市役所(廃棄物対策課)	○	○	—	—
地区市民センター	○	○	—	施設によっては、職員に引き渡していただく場合がありますので、職員に声を掛けてください。
公民館	○	—	○	—
ふれあいセンター	○	—	○	—
保育所(市立)	○	—	○	利用は保護者のみ
小中学校(市立)	○	—	○	利用は児童・生徒のみ

※利用日時は、開館日・開館時間です。月~金曜日(祝日、年末年始をのぞく) 8:30~17:15

### リサイクルくるくる市場

鈴鹿市のホームページにある不用品のリサイクルを仲介する電子掲示板です。  
使い方のルールを守ってご利用ください。  
アドレス <http://www.city.suzuka.lg.jp/life/hiroba/recycle/index.html>

## 廃棄物対策課 ☎382-7609

集積所に出すごみの分別方法は裏面になります。





別紙6：将来ごみ量の予測（最終処分重量及び容量の予測）

最終処分重量及び容量の予測

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
①破碎不燃物埋立量	t/年	3,307	3,320	3,332	3,342	3,350	3,350	3,350
②固化プラスチック埋立量	t/年	619	622	624	626	627	627	627
③土砂・ガレキ埋立量	t/年	782	788	795	799	804	804	804
重量合計	t/年	4,708	4,730	4,750	4,767	4,781	4,781	4,781
④破碎不燃物埋立量	m <sup>3</sup> /年	4,501	4,519	4,535	4,548	4,559	4,559	4,559
⑤固化プラスチック埋立量	m <sup>3</sup> /年	921	925	928	931	933	933	933
⑥土砂・ガレキ埋立量	m <sup>3</sup> /年	505	509	513	516	519	519	519
容量合計	m <sup>3</sup> /年	5,927	5,953	5,976	5,995	6,011	6,011	6,011
最終処分累計	m <sup>3</sup>	5,927	11,880	17,856	23,851	29,862	35,873	41,884
		H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	累計
①破碎不燃物埋立量	t/年	3,350	3,350	3,350	3,350	3,350	3,350	50,151
②固化プラスチック埋立量	t/年	627	627	627	627	627	627	9,388
③土砂・ガレキ埋立量	t/年	804	804	804	804	804	804	12,008
重量合計	t/年	4,781	4,781	4,781	4,781	4,781	4,781	71,546
④破碎不燃物埋立量	m <sup>3</sup> /年	4,559	4,559	4,559	4,559	4,559	4,559	68,252
⑤固化プラスチック埋立量	m <sup>3</sup> /年	933	933	933	933	933	933	13,968
⑥土砂・ガレキ埋立量	m <sup>3</sup> /年	519	519	519	519	519	519	7,752
容量合計	m <sup>3</sup> /年	6,011	6,011	6,011	6,011	6,011	6,011	89,972
最終処分累計	m <sup>3</sup>	53,906	59,917	65,928	71,939	77,950	83,961	89,972

別紙7：ごみ組成分析結果（平成15年度）

出典：「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画改訂に伴うごみ組成調査業務委託 報告書」（平成16年2月27日）

各地区における季節ごとのごみ組成比率（もやせないごみ：平成15年度）

No.	分類名	区分 地区名	振興住宅地区				市街化調整区域				人口集中地区				総平均値
			稲生地区				久間田地区				牧田地区				
			夏季	秋季	冬季	平均値	夏季	秋季	冬季	平均値	夏季	秋季	冬季	平均値	
			季節 採取日	H15.7.23	H15.11.26	H16.1.28	平均値	H15.8.6	H15.11.5	H16.2.4	平均値	H15.7.16	H15.12.17	H16.1.21	
1	ビデオテープ、カセットテープ類	比率 (%)	0.07	0.53	0.33	0.31	0.14	1.31	0.20	0.55	1.44	0.52	0.09	0.68	0.51
2	その他のもやせるごみ		4.03	6.85	4.25	5.04	3.84	3.72	1.58	3.05	1.63	6.67	5.27	4.52	4.20
3	プラスチック製包装容器（色トレ含む）		4.34	3.55	4.00	3.96	3.65	3.94	5.83	4.47	2.68	3.51	4.29	3.59	4.01
4	白色トレ		0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01
5	その他のプラスチック類（軟質系）		1.99	3.46	1.74	2.40	4.99	1.79	1.96	2.92	1.32	1.17	2.61	1.70	2.34
6	その他のプラスチック類（硬質系）		16.97	12.87	14.67	14.84	9.89	16.93	12.58	13.13	12.05	13.24	9.83	11.70	13.23
7	ゴム類		0.61	0.21	1.20	0.67	0.30	0.52	0.81	0.64	1.26	0.08	0.23	0.52	0.58
8	ガラス・陶磁器類		13.18	9.63	7.93	10.25	10.77	13.09	13.04	12.30	11.31	8.89	12.75	10.98	11.18
9	金属類		10.18	9.04	10.86	10.03	12.59	19.96	13.98	15.51	13.43	20.13	10.78	14.78	13.44
10	スプレー缶（別袋穴あり）		0.36	0.63	0.38	0.46	1.67	0.51	0.47	0.88	0.38	0.44	0.26	0.36	0.57
11	スプレー缶（別袋穴なし）		0.02	0.00	0.01	0.01	0.05	0.07	0.11	0.07	0.15	0.00	0.00	0.05	0.04
12	スプレー缶（混合袋穴あり）		0.98	0.50	0.43	0.64	0.53	0.11	0.80	0.48	0.28	0.32	0.30	0.30	0.47
13	スプレー缶（混合袋穴なし）		0.14	0.31	0.87	0.44	0.19	0.16	0.20	0.18	0.22	0.46	0.52	0.40	0.34
14	パソコン		0.00	0.00	0.16	0.05	1.07	0.00	0.02	0.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14
15	その他の電化製品		7.32	10.06	11.27	9.55	11.19	8.45	5.97	8.54	21.48	8.90	13.48	14.62	10.90
16	その他不燃物		12.57	12.73	17.49	14.26	18.93	10.18	14.53	14.54	6.14	14.43	11.47	10.68	13.16
17	乾電池		0.15	0.18	0.10	0.15	0.09	0.02	0.08	0.07	0.11	0.51	0.08	0.23	0.15
18	蛍光管		0.00	0.16	0.07	0.08	0.00	0.03	0.00	0.01	0.53	0.04	0.06	0.21	0.10
19	その他の有害ごみ		0.02	0.14	0.08	0.08	0.13	0.05	0.26	0.15	0.14	0.03	0.41	0.19	0.14
20	新聞（資源可能）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00
21	雑誌（資源可能）		0.00	0.23	0.02	0.08	0.00	0.00	0.20	0.07	0.03	0.00	0.00	0.01	0.05
22	段ボール（資源可能）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23	紙パック（資源可能）		0.00	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
24	布（資源可能）		0.00	1.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.06	0.02	0.65	0.12	0.00	0.26	0.20
25	紙製容器包装		0.16	0.05	0.17	0.13	0.42	0.03	0.41	0.29	0.41	0.26	0.16	0.28	0.23
26	白びん（資源可能）		8.89	11.66	8.95	9.83	7.94	6.17	7.83	7.32	4.95	6.68	11.73	7.79	8.31
27	茶びん（資源可能）		4.28	4.40	4.49	4.39	3.13	3.19	4.65	3.65	5.65	3.16	4.64	4.48	4.18
28	その他びん（資源可能）		2.91	2.05	1.22	2.06	0.61	3.19	2.07	1.96	3.47	0.00	2.73	2.07	2.03
29	あきかん（資源可能）		9.20	8.53	7.52	8.42	6.92	5.61	11.06	7.87	8.69	9.01	7.19	8.30	8.19
30	ペットボトル（資源可能）		0.29	0.33	0.89	0.50	0.11	0.11	0.25	0.16	0.43	0.15	0.32	0.30	0.32
31	認定袋		1.31	0.91	0.88	1.03	0.87	0.85	1.04	0.92	1.13	0.97	0.77	0.96	0.97
	合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

各地区における季節ごとのごみ組成比率（プラスチックごみ：平成15年度）

No.	分類名	区分 地区名	振興住宅地区				市街化調整区域				人口集中地区				総平均値
			加佐登地区				石薬師地区				牧田地区				
			夏季	秋季	冬季	平均値	夏季	秋季	冬季	平均値	夏季	秋季	冬季	平均値	
			季節 採取日	H15.7.15	H15.11.11	H16.1.27	平均値	H15.7.22	H15.11.25	H16.2.3	平均値	H15.8.5	H15.11.4	H16.1.20	
1	ビデオテープ、カセットテープ類	比率 (%)	0.00	0.02	0.00	0.01	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.24	0.00	0.08	0.03
2	その他のもやせるごみ		2.62	4.14	6.40	4.39	4.31	6.83	5.70	5.61	8.16	6.36	7.35	7.29	5.76
3	プラスチック製包装容器（色トレ含む）		82.92	83.25	79.73	81.96	68.47	72.51	71.88	70.95	66.52	68.40	69.48	68.13	73.68
4	白色トレ		2.67	3.42	2.07	2.72	1.94	1.96	2.01	1.97	2.41	1.75	1.81	1.99	2.23
5	その他のプラスチック類（軟質系）		1.36	1.20	2.61	1.72	11.61	5.68	6.39	7.89	4.79	2.21	4.38	3.79	4.47
6	その他のプラスチック類（硬質系）		2.48	0.66	1.94	1.69	1.72	1.47	3.08	2.09	3.48	2.58	2.15	2.73	2.17
7	ゴム類		0.01	0.20	0.09	0.10	0.28	0.06	0.33	0.22	0.00	0.16	0.02	0.06	0.13
8	ガラス・陶磁器類		0.07	0.00	0.09	0.06	0.00	0.00	0.05	0.02	0.05	0.55	0.11	0.23	0.10
9	金属類		0.20	0.15	0.13	0.16	0.38	0.28	0.39	0.35	0.44	0.59	0.39	0.47	0.33
10	スプレー缶（別袋穴あり）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	スプレー缶（別袋穴なし）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
12	スプレー缶（混合袋穴あり）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.01	0.00
13	スプレー缶（混合袋穴なし）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.01	0.06	0.00	0.00	0.02	0.01
14	パソコン		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
15	その他の電化製品		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.11	0.18	0.06
16	その他不燃物		0.65	0.27	0.32	0.41	1.11	0.50	0.94	0.85	0.58	1.59	0.64	0.94	0.73
17	乾電池		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
18	蛍光管		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	その他の有害ごみ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20	新聞（資源可能）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.03	0.03	0.00	0.00	0.01	0.01
21	雑誌（資源可能）		0.06	0.06	0.09	0.07	0.00	0.65	0.56	0.40	0.29	0.54	0.00	0.27	0.25
22	段ボール（資源可能）		0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.32	0.00	0.12	0.04
23	紙パック（資源可能）		0.00	0.55	0.11	0.22	0.13	0.19	0.38	0.23	0.08	0.57	0.57	0.41	0.29
24	布（資源可能）		0.04	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25	紙製容器包装		1.01	0.04	0.94	0.66	0.92	1.41	1.06	1.13	1.52	1.50	1.38	1.47	1.09
26	白びん（資源可能）		0.10	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.14	0.06
27	茶びん（資源可能）		0.07	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.01	0.01
28	その他びん（資源可能）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29	あきかん（資源可能）		0.02	0.01	0.07	0.03	0.00	0.00	0.02	0.01	0.14	0.66	0.16	0.32	0.12
30	ペットボトル（資源可能）		2.34	1.59	2.19	2.04	5.68	4.81	4.07	4.86	6.59	8.83	7.72	7.71	4.87
31	認定袋		3.38	4.44	3.20	3.67	3.43	3.56	3.13	3.37	3.96	3.10	3.73	3.60	3.55
	合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

注意：平成15年度の「プラスチックごみ」は、容器包装プラスチックに限定されていない。

別紙 8 : 精密機能検査結果 (平成 1 1 年度)

出典 : 「三重県 鈴鹿市不燃物リサイクルセンター 粗大ごみ処理施設 精密機能検査報告書」  
(平成 1 2 年 3 月)

表4-5 搬入ごみの単位容積重量測定実績(1)

測定年月日(測定時刻)	平成6年6月21日 (9:00~10:10)					
項目	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	平均
搬入ごみ重量 (kg)	1,116	2,640	1,080	2,660	2,120	—
搬入車容量 (m <sup>3</sup> )	4.1	8.0	4.2	8.5	6.8	—
車体内単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )	0.28	0.33	0.26	0.31	0.31	0.30
ステージごみ容量 (m <sup>3</sup> )	7.1	15.5	7.8	14.5	14.1	—
ステージ単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )	0.16	0.17	0.14	0.18	0.15	0.16

表4-5 搬入ごみの単位容積重量測定実績(2)

測定年月日(測定時刻)	平成7年3月7日 (9:00~10:30)					
項目	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	平均
搬入ごみ重量 (kg)	2,400	2,560	1,860	1,180	1,140	—
搬入車容量 (m <sup>3</sup> )	8.5	8.0	6.8	4.2	4.1	—
車体内単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )	0.28	0.32	0.27	0.28	0.28	0.29
ステージごみ容量 (m <sup>3</sup> )	17.8	16.6	13.8	7.5	7.6	—
ステージ単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )	0.13	0.15	0.13	0.16	0.15	0.14

表4-6 破碎後の搬入ごみの性状測定実績

測定年月日		平成6年6月21日	平成7年3月7日	
測定時刻		10:20	10:20	
単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )		0.18	0.18	
水分 (%)		11.0	6.0	
分析項目		比率 (%)	比率 (%)	
組	可燃物	紙・布類	8.2	5.4
		木・竹・わら類	0.2	2.6
		その他	0.1	3.1
成	不燃物	プラスチック類	37.2	28.2
		金属類	11.3	26.5
		アルミ類	31.2	5.7
		ガラス・ガレキ・その他	11.8	28.5
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試料採取重量 : 10kg以上</li> <li>・ 試料採取箇所 : No. 1 破碎物搬送コンベヤ</li> <li>・ 5mm以下のごみについては可燃物、不燃物に按分し表示している。</li> <li>・ プラスチック類にはビニール・ゴム等を含んでいる。</li> </ul>			

## 6. 各種試験結果

検査当日の処理量、破碎・選別物量及び性状等の試験検査結果は以下のとおりである。

### 1) 処理量

検査当日の鈴鹿市不燃物リサイクルセンターへの全搬入量は、61.320tである。検査当日の不燃・粗大ごみ処理設備の運転状況については、表6-1に示すとおりである。

表6-1 検査当日の運転状況

検査年月日		平成12年3月8日
搬入量 (t/日)		61.320
処理量 (t/日)		61.320
破碎機稼働時間 (h/日)		4.17
1時間当たりの 処理量 (t/h)	計 画	15
	実 績	14.71
処 理 率	1日当たり (%)	81.8
	1時間当たり (%)	98.1
備 考	・検査当日は、リサイクルセンター内の不燃・粗大ごみ処理設備のみ運転を行った。	

### 2) 処理対象物性状

不燃・粗大ごみ処理設備の処理対象物の性状を破碎選別した不燃物、可燃物、磁性物、アルミ、プラスチックの性状及び量から推測すると表6-2のとおりである。また、収集不燃ごみの見掛比重は、表6-3のとおりである。

表6-2 処理対象物性状

検査年月日		平成12年3月8日	
項 目	重 量 (t)	種類組成 (%)	
不 燃 物	16.546	27.0	
可 燃 物	4.832	7.9	
磁 性 物	12.287	20.0	
ア ル ミ	2.392	3.9	
硬質プラスチック	15.223	24.8	
軟質プラスチック	10.040	16.4	
備 考	・5mm以下の分別不能物は不燃物とした。		

## (1)不燃物

破碎、選別された不燃物の性状は、表6-5に示すとおりである。

表6-5 不燃物の性状（湿ベース）

検 査 年 月 日		平成12年3月8日		
採 取 時 刻		10:20	13:35	平均値
採 取 重 量 (kg)		2.660	4.540	
容 量 (ℓ)		7	6.5	
種 類 組 成	不 燃 物 (%)	51.9	66.2	59.0
	可 燃 物 (%)	3.0	2.0	2.5
	磁 性 物 (%)	0.8	2.2	1.5
	ア ル ミ (%)	2.3	1.3	1.8
	硬質プラスチック (%)	35.9	24.3	30.1
	軟質プラスチック (%)	6.1	4.0	5.1
不 燃 物 純 度 (%)		51.9	66.2	59.0
単 位 容 積 重 量 (t/m <sup>3</sup> )		0.380	0.699	0.540
粒 度	150 ~ mm (%)	0.0	0.0	0.0
	25 ~150 mm (%)	15.5	12.8	14.2
	20 ~ 25 mm (%)	21.5	8.4	15.0
	10 ~ 20 mm (%)	20.0	26.1	23.0
	5 ~ 10 mm (%)	19.3	24.4	21.8
	~ 5 mm (%)	23.7	28.3	26.0
備 考	(1) 5mm以下のものは分別不能物として不燃物とした。 (2) 不燃物純度は分析試料中の組成割合から求めた。 (3) 試料採取箇所：不燃物貯留ホッパ（トラック）			

## (2)可燃物

破碎、選別された可燃物の性状は、表6-6に示すとおりである。

表6-6 可燃物の性状（湿ベース）

検 査 年 月 日		平成12年3月8日		
採 取 時 刻		10:05	13:20	平均値
採 取 重 量 (kg)		4.480	5.060	
容 量 (ℓ)		30	35	
種 類 組 成	可 燃 物 (%)	19.4	14.1	16.7
	硬質プラスチック (%)	37.7	31.1	34.4
	不 燃 物 (%)	5.8	16.6	11.2
	磁 性 物 (%)	0.9	2.2	1.6
	ア ル ミ (%)	8.1	2.7	5.4
	軟質プラスチック (%)	28.1	33.3	30.7
可 燃 物 純 度 (%)		57.1	45.2	51.1
単 位 容 積 重 量 (t/m <sup>3</sup> )		0.149	0.145	0.147
粒 度	150 ~ mm (%)	4.5	2.3	3.4
	~ 150 mm (%)	95.5	97.7	96.6
備 考	(1) 5mm以下のものは分別不能物として不燃物とした。 (2) 可燃物純度は分析試料中の可燃物及び硬質プラスチックの組成割合から求めた。 (3) 試料採取箇所：可燃物貯留ホッパ（トラック）			

(3)鉄分

破碎、選別された鉄分の性状は、表6-7に示すとおりである。

表6-7 鉄分の性状 (湿ベース)

検査年月日		平成12年3月8日		
採取時刻		9:50	13:15	平均値
採取重量 (kg)		24.100	15.580	
容 量 (m <sup>3</sup> )		0.072	0.050	
種類組成	磁性物 (%)	91.8	95.3	93.5
	不燃物 (%)	0.7	0.4	0.6
	可燃物 (%)	1.9	1.0	1.5
	アルミ (%)	1.4	0.4	0.9
	硬質プラスチック (%)	0.6	0.0	0.3
	軟質プラスチック (%)	3.6	2.9	3.2
磁性物純度 (%)		91.8	95.3	93.5
単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )		0.335	0.309	0.322
粒度	150 ~ mm (%)	33.5	5.3	19.4
	~ 150 mm (%)	66.5	94.7	80.6
備考	(1) 5mm以下のものは分別不能物として不燃物とした。 (2) 磁性物純度は分析試料中の磁性物の組成割合から求めた。 (3) 試料採取箇所：鉄分貯留ホッパ (トラック)			

## (4)アルミ

破碎、選別されたアルミの性状は、表6-8に示すとおりである。

表6-8 アルミの性状（湿ベース）

検 査 年 月 日		平成12年3月8日		
採 取 時 刻		9:54	15:00	平均値
採 取 重 量 (kg)		5.350	4.320	
容 量 (ℓ)		36	41	
種 類 組 成	ア ル ミ (%)	82.0	89.9	85.9
	不 燃 物 (%)	2.6	0.9	1.8
	磁 性 物 (%)	0.0	0.5	0.3
	可 燃 物 (%)	4.0	0.5	2.3
	硬質プラスチック (%)	5.0	5.5	5.2
	軟質プラスチック (%)	6.4	2.7	4.5
ア ル ミ 純 度 (%)		82.0	89.9	85.9
単 位 容 積 重 量 (t/m <sup>3</sup> )		0.149	0.105	0.127
粒 度	150 ~ mm (%)	0.0	0.0	0.0
	~ 150 mm (%)	100.0	100.0	100.0
備 考	(1)5mm以下のものは分別不能物として不燃物とした。 (2)アルミ純度は分析試料中のアルミの組成割合から求めた。 (3)試料採取箇所：アルミ貯留ホッパ（トラック）			

## (4) プラスチック

破碎、選別されたプラスチックの性状は、表6-9, 10に示すとおりである。

表6-9 プラスチック(成型前)の性状(湿ベース)

検査年月日		平成12年3月8日		
採取時刻		10:36	13:40	平均値
採取重量(kg)		1.140	1.020	
容量(ℓ)		33	35	
種類組成	軟質プラスチック(%)	85.0	91.8	88.4
	不燃物(%)	3.9	4.1	4.0
	磁性物(%)	0.0	0.0	0.0
	可燃物(%)	11.1	4.1	7.6
	アルミ(%)	0.0	0.0	0.0
硬質プラスチック(%)		0.0	0.0	0.0
プラスチック純度(%)		85.0	91.8	88.4
単位容積重量(t/m <sup>3</sup> )		0.035	0.029	0.032
粒度	150 ~ mm (%)	14.6	8.2	11.4
	~ 150 mm (%)	85.4	91.8	88.6
備考	(1) 5mm以下のものは分別不能物として不燃物とした。 (2) プラスチック純度は分析試料中の軟質プラスチックの組成割合から求めた。 (3) 試料採取箇所：プラスチック定量供給機出口			

表6-10 プラスチック(成型後)の性状(湿ベース)

検査年月日		平成12年3月8日		
採取時刻		10:28	13:30	平均値
採取重量(kg)		15.850	12.970	
容量(ℓ)		40	32	
単位容積重量(t/m <sup>3</sup> )		0.396	0.405	0.401
備考	(1) 試料採取箇所：固化プラスチック貯留ホッパ(トラック)			

5) プラスチック減容固化施設

プラスチックのみを対象としたプラスチック減容固化施設での搬入プラスチック及び処理を行った減容固化プラスチックの性状は、表6-11～12に示すとおりである。

表6-11 搬入プラスチックの性状（湿ベース）

検査年月日	平成12年3月9日			
採取時刻	8:55	9:00	9:50	平均値
採取重量 (kg)	860	780	440	
容 量 (m <sup>3</sup> )	22.8	17.5	11.8	
単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )	0.038	0.045	0.037	0.040
備考				

表6-12 プラスチック(成型後)の性状（湿ベース）

検査年月日	平成12年3月9日			
採取時刻	9:40	9:40	9:40	平均値
採取重量 (kg)	9.020	9.720	9.220	
容 量 (ℓ)	40	41	40	
単位容積重量 (t/m <sup>3</sup> )	0.226	0.237	0.231	0.231
備考	(1) 試料採取箇所：固化プラスチック貯留ホッパ（ダンプ）			

6) 破碎・選別物回収率

破碎、選別された不燃物、可燃物、鉄分の回収率は、表6-13に示すとおりである。また、可燃物の内訳を別表1に示す。

表6-13 破碎・選別物回収率

種類組成	不燃物 (t)	可燃物 (t)	磁性物 (t)	アルミ (t)	軟質 フラ (t)	合計 (t)	純度 (%)
ホッパ等							
不燃物	13.759	7.602	0.350	0.420	1.189	23.320	59.0
可燃物	2.648	12.080	0.378	1.277	7.257	23.640	51.1
鉄分	0.074	0.222	11.557	0.111	0.396	12.360	93.5
アルミ	0.012	0.051	0.002	0.584	0.031	0.680	85.9
プラスチック	0.053	0.100	0.000	0.000	1.167	1.320	88.4
合計 (t)	16.546	20.055	12.287	2.392	10.040	61.320	—
回収率 (%)	83.2	60.2	94.1	24.4	11.6	—	—

別表1 可燃物の内訳

種類組成 ホッパ等	可燃物 (t)	硬質プラ (t)	合計 (t)
不燃物	0.583	7.019	7.602
可燃物	3.948	8.132	12.080
磁性物	0.185	0.037	0.222
アルミ	0.016	0.035	0.051
プラスチック	0.100	0.000	0.100
合計 (t)	4.832	15.223	20.055
回収率 (%)	81.7	53.4	60.2
備考	・ここでの可燃物は、軟質及び硬質プラスチック以外の可燃物のことである。		

<計算式>

(1) 不燃物の回収率の算出式

不燃物の回収率 (%)

$$= (\text{不燃物貯留ホッパ中の不燃物量}) / (\text{各選別物中の不燃物量の合計}) \times 100$$

(2) 可燃物の回収率の算出式

可燃物の回収率 (%)

$$= (\text{可燃物貯留ホッパ中の可燃物及び硬質プラ量}) / (\text{各選別物中の可燃物及び硬質プラ量の合計}) \times 100$$

(3) 磁性物の回収率の算出式

磁性物の回収率 (%)

$$= (\text{磁性物貯留ホッパ中の磁性物量}) / (\text{各選別物中の磁性物量の合計}) \times 100$$

(4) アルミの回収率の算出式

アルミの回収率 (%)

$$= (\text{アルミ貯留ホッパ中のアルミ量}) / (\text{各選別物中のアルミ量の合計}) \times 100$$

(5) プラスチックの回収率の算出式

プラスチックの回収率 (%)

$$= (\text{固化プラ貯留ホッパ中の軟質プラ量}) / (\text{各選別物中の軟質プラ量の合計}) \times 100$$

別紙9：既存最終処分場の浸出水処理データ

放流水	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
pH	7.4	7.2	7.3	6.9	7.1	7.1	7.3	7.0	7.0	7.3	7.5	7.3	7.2	6.9	0.0
BOD	1.7	1.2	2.4	0.74	1.1	1.15	0.73	0.8	0.9	0.95	1.6	1.4	1.3	1.3	0.0
COD	2.9	1.0	3.4	2.7	2.0	2.4	2.4	2.2	2.2	3.5	4.6	6.0	3.0	2.7	0.0
SS	1.3	1.1	1.24	1.48	1.10	1.9	1.12	1.0	1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	0.0
大腸菌群数	2	0	10	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0
T-N	6.8	3.0	4.1	3.7	3.5	4.0	2.7	2.2	2.6	4.1	8.5	6.4	6.1	3.2	0.0
T-P		0.010	0.043	0.026	0.057	0.050	0.10	0.028	0.014	0.017	0.023	0.033	0.041	0.033	0.000

西谷 地下水	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
pH	7.0	7.0	6.9	6.7	6.9	6.9	6.9	6.9	7.0	7.1	7.3	7.1	7.3	7.0	0.0
BOD	2.9	2.0	12	2.8	5.3	3.1	3.5	1.4	2.6	1.1	2.3	3.8	1.3	1.2	0.0
COD	4.3	3.5	12	4.0	5.8	5.3	5.4	3.0	5.8	2.4	6.0	11	4.0	4.2	0.0
SS	3.8	1.8	1.7	2.3	5.3	3.2	2.9	1.4	5	1.2	3.7	5.3	1.4	4.7	0.0
大腸菌群数	27	31	29	45	93	382	667	15	14	8	14	129	1	27	0
T-N	8.0	5.9	6.5	5.7	5.8	5.8	6.0	4.3	7.2	4.0	6.5	7.8	5.5	4.5	0.0
T-P		0.013	0.051	0.022	0.028	0.031	0.015	0.018	0.023	0.021	0.025	0.049	0.028	0.035	0.000

西谷 原水	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
pH	7.4	7.1	7.2	6.8	7.0	7.1	7.1	6.9	7.1	7.3	7.6	7.4	7.4	7.3	0.0
BOD	111	244	242	164	111	56	45	39	56	11	13	27	6.5	6.0	0.0
COD	58	142	79	96	70	41	38	38	46	27	21	32	15	16	0
SS	53	52	72	56	120	46	77	44	29	12	13	15	11	6.2	0.0
大腸菌群数	1826	618	1441	701	3063	7273	34391	3943	972	454	222	298	427	7371	0
T-N	22	27	41	38	43	44	32	43	56	35	33	28	21	17	0
T-P		0.62	0.16	0.19	0.14	0.084	0.046	0.13	0.079	0.48	0.14	0.076	0.084	0.074	0.000

中谷(東) 地下水	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
pH									7.4	7.4	7.6	7.5	7.6	7.5	0.0
BOD									0.9	0.69	0.78	0.76	0.63	0.83	0.00
COD									0.80	1.0	1.0	0.83	1.0	1.2	0.0
SS									2.2	2.4	1.7	1.6	2.2	1.8	0.0
大腸菌群数									1	0	2	1	0	2	0
T-N									3.8	4.5	3.7	3.5	4.4	2.8	0.0
T-P									0.014	0.26	0.021	0.024	0.025	0.025	0.000

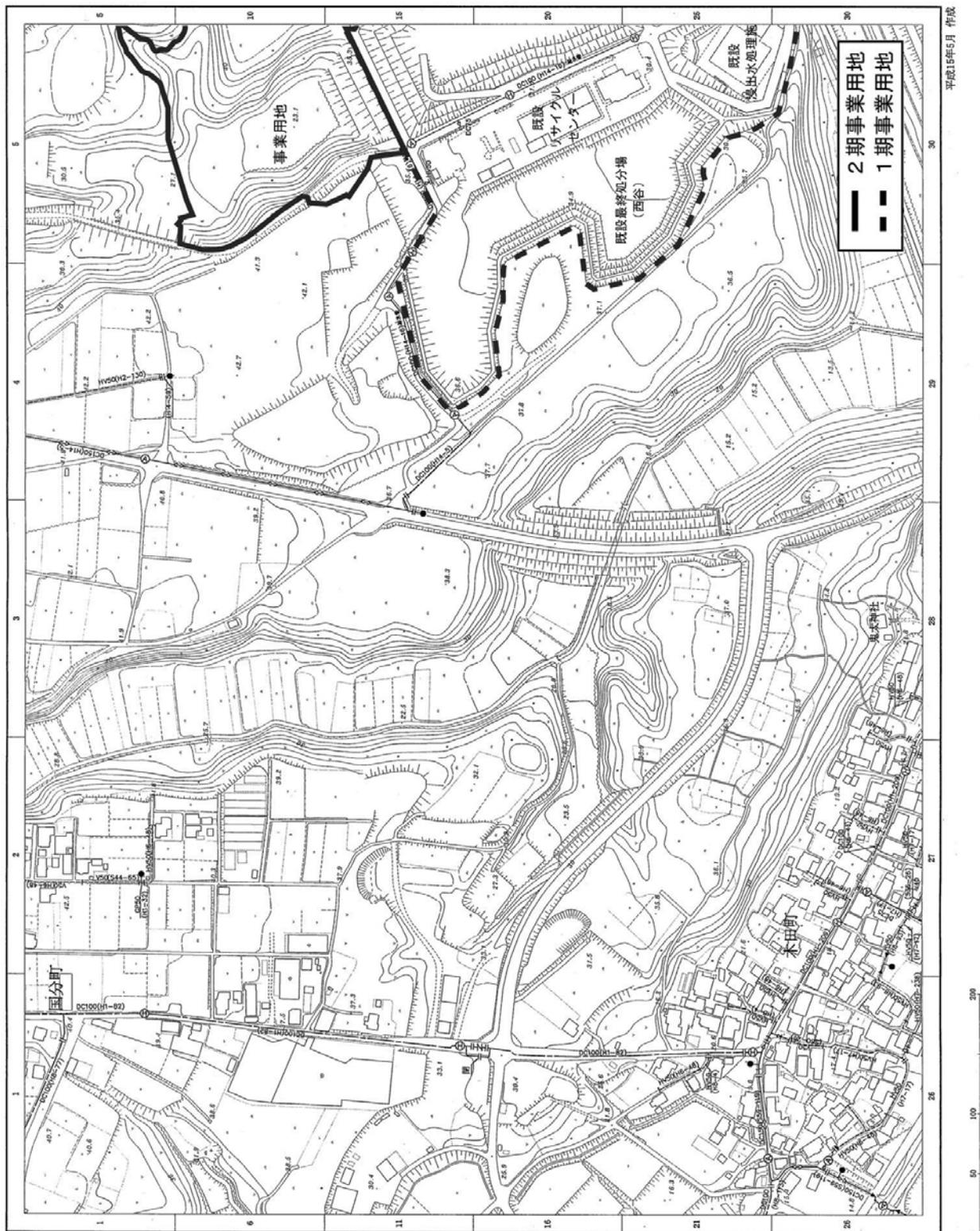
  

中谷(西) 地下水	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
pH									7.4	7.6	7.8	7.7	7.7	7.6	0.0
BOD									1.9	0.98	1.5	1.3	0.85	1.26	0.00
COD									3.6	1.8	2.7	2.6	2.2	1.9	0.0
SS									7.3	3.9	7.0	3.4	3.4	2.9	0.0
大腸菌群数									5	6	9	9	0	2	0
T-N									3.1	2.1	2.3	2.5	1.8	1.9	0.0
T-P									0.015	0.27	0.025	0.019	0.017	0.018	0.000

中谷 原水	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
pH									7.7	7.4	7.8	7.8	7.7	7.6	0.0
BOD									1.4	7.8	17	13	9.1	12	0
COD									2.3	83	35	23	21	21	0
SS									13	20	13	11	5.0	12	0
大腸菌群数									13	1222	220	172	83	435	0
T-N									0.84	27	10	10	11	10	0
T-P									0.020	7.4	0.096	0.048	0.054	0.059	0.000

別紙10：ユーティリティー等整備図（上水道）



## 別紙 1 1 : 受入基準 (参考)

以下の廃棄物を受け入れてはならない。

①資源ごみ	紙類, あきかん, あきびん, 衣類 (ペットボトルを除く)
②もやせるごみ	
③家電 4 品目	
④パソコン	
⑤施設で処理できないもの	ガソリン・灯油, タイヤ, ペンキ, 農薬・劇薬, 消火器, プロパンガスボンベ, 火薬, エンジンオイル, 断熱材

なお, 不燃・粗大ごみ受入確認ヤードにおける確認時に, 以下の表に示す廃棄物を発見した場合の対応は, 表中の対応方法に示す通りとする。

廃棄物の種類	対応方法
ライター	穴明け後, 埋立処分する。
家電 4 品目+パソコンでリサイクルできないもの	リサイクルセンターで破砕処理後, 埋立処分する。
乾燥剤	水に浸して埋立処分する。
車両及びナンバープレート	リサイクルセンターで破砕処理後, 埋立処分する。
シート・ひも・コード等で 50cm 以上のもの	破砕処理が可能なサイズに切断後, 破砕処理する。

## 別紙 12 : 最終処分場の受入基準 (参考)

以下の廃棄物を受け入れてはならない。

①資源ごみ	紙類, あきかん, あきびん, ペットボトル, 衣類
②もやせるごみ	
③プラスチックごみ	
④もやせないごみ	
⑤粗大ごみ	
⑥家電 4 品目	
⑦パソコン	
⑧施設で処理できないもの	ガソリン・灯油, タイヤ, ペンキ, 農薬・劇薬, 消火器, プロパンガスボンベ, 火薬, エンジンオイル, 断熱材

なお, 以下の表に示す廃棄物を発見した場合の対応は, 以下の通りとする。

廃棄物の種類	対応方法
ライター	穴明け後, 埋立処分する。
家電 4 品目+パソコンでリサイクルできないもの	リサイクルセンターで破砕処理後, 埋立処分する。
乾燥剤	水に浸して埋立処分する。
車両及びナンバープレート	リサイクルセンターで破砕処理後, 埋立処分する。
シート・ひも・コード等で 50cm 以上のもの	破砕処理が可能なサイズに切断後, 破砕処理する。

別紙 13 : 既設最終処分場の環境測定項目

1. 水質

測定項目	測定箇所					
	西の谷 原水	西の谷 地下水	放流水	中の谷 原水	中の谷 地下水西	中の谷 地下水東
pH	12	12	12	12	12	12
BOD	12	12	12	12	12	12
COD	12	12	12	12	12	12
SS	12	12	12	12	12	12
大腸菌群数	12	0	0	12	0	0
大腸菌群数(MPN)	0	12	12	0	12	12
T-N	12	12	12	12	12	12
T-P	12	12	12	12	12	12
塩化物イオン	12	12	0	12	12	12
電気伝導率	0	12	0	0	12	12
ルマルヘキサン含有量(鉱油類含有量)	0	0	1	0	0	0
ルマルヘキサン含有量(動植物油脂類含有量)	0	0	1	0	0	0
フェノール類含有量	0	0	1	0	0	0
銅含有量	0	0	12	0	0	0
亜鉛含有量	0	0	12	0	0	0
溶解性鉄含有量	0	0	12	0	0	0
溶解性マンガン含有量	0	0	12	0	0	0
クロム含有量	0	0	1	0	0	0
カドミウム及びその化合物	2	0	12	2	0	0
カドミウム	0	2	0	0	2	2
シアン化合物	2	0	2	2	0	0
全シアン	0	2	0	0	2	2
有機燐化合物(パラチオン,メチルパラチオン,メチルジメトン及びEPNIに限る。)	0	0	1	0	0	0
鉛及びその化合物	2	0	12	2	0	0
鉛	0	2	0	0	2	2
六価クロム化合物	2	0	12	2	0	0
六価クロム	0	2	0	0	2	2
砒素及びその化合物	2	0	2	2	0	0
砒素	0	2	0	0	2	2
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	2	0	12	2	0	0
総水銀	0	2	0	0	2	2
アルキル水銀化合物	2	0	2	2	0	0
アルキル水銀	0	2	0	0	2	2
ポリ塩化ビフェニル	0	2	1	0	2	2
トリクロロエチレン	2	2	2	2	2	2
テトラクロロエチレン	2	2	2	2	2	2
ジクロロメタン	0	2	1	0	2	2
四塩化炭素	0	2	1	0	2	2
1,2-ジクロロエタン	0	2	1	0	2	2
1,1-ジクロロエチレン	0	2	1	0	2	2
シス-1,2-ジクロロエチレン	0	2	1	0	2	2
1,1,1-トリクロロエタン	2	2	2	2	2	2
1,1,2-トリクロロエタン	0	2	1	0	2	2
1,3-ジクロロプロペン	0	2	1	0	2	2
チウラム	0	2	1	0	2	2
シマジン	0	2	1	0	2	2
チオベンカルブ	0	2	1	0	2	2
ベンゼン	0	2	1	0	2	2
セレン及びその化合物	0	0	1	0	0	0
セレン	0	2	0	0	2	2
ほう素及びその化合物	0	0	1	0	0	0
ふっ素及びその化合物	0	0	1	0	0	0
アンモニア,アンモニウム化合物,亜硝酸化合物及び硝酸化合物	0	0	1	0	0	0
ダイオキシン類	0	1	2	0	1	1

※上表の数値は、年間の測定回数を示し、各測定回数の実施時期は以下の通りである。

①12：月1回、 ②2：10月及び2月、 ③1：2月

2. 騒音・振動

測定回数：年1回

測定箇所：別紙2に示す1期・2期事業用地内において市が指定する3箇所